

北風と太陽

香芝市立香芝北中学校通信

NO.43 2025.2.17 文責 上谷基博

良くやった2年生！ めっちゃ頑張ったやん！！

1月23日(木)6限目に実施した『香芝検定』の結果が返ってきました。1問1点で全50問、50点満点ですが、学年の平均点がなーんと**40.3点！！**マジ？！スゲー！！しかも表彰の対象になる45点以上の人が**68名！！**上谷は赴任して4年目になりますが、このような好成績を見たのは今回が初めてです。

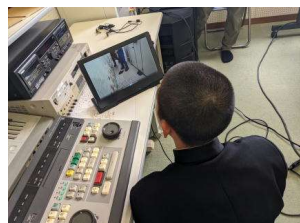
1月16日(木)発行の『北風と太陽』NO.38で『香芝検定』に本気で取り組もう！」の見出しで地元を知ることの大切さとテキストを使い事前勉強をいわゆる“受験勉強”と捉えて、一度しっかりやってみることを伝えました。みなさんはそれにしっかりと応え、結果を出してくれた訳です。校長として本当に嬉しいです。

将来、地元を離れて日本あるいは世界各地に出て行った時、この香芝をしっかり語れる人であってくださいね。

生徒会企画第2弾！ 放送による全校集会が行われました。



風に行われるんやろ？」って思ってちょっと遅れて放送室に行ってみると・・・室内・室外に自分達の出番を待つ人でごった返しているではありませんか。ちょうど各委員会の取組を伝えるコーナーの最中でした。フリップ



2月12日5限目、全校集会が行われました。開校25周年イヤーをかざるために10月4日(金)に開校当時の先生方をお招きして行った全校集会に続く、生徒会企画の第2弾です。極寒の体育館で行った場合のリスク回避の観点で今回は放送室から各教室に映像を配信する方法がとられました。「どんな



を使って説明したり、委員が出演する再現VTRを流し、視覚的に伝える方法をとったりと、ものすごく工夫されてました。担当の先生方からのアドバイスもあったとは思いますが、このように委員会活動が活性化していることを本当に嬉しく思います。見ていてワクワクしましたよ。



予測困難な時代をたくましく生き抜き、よりよい社会の創り手となる生徒の育成

図書委員会からの報告の中で図書貸出し冊数の上位3名を表彰しました。

第1位	2-1女子生徒	54冊(19997ページ)
第2位	1-4女子生徒	44冊(11174ページ)
第3位	2-5女子生徒	40冊(13888ページ)



おめでとうございます。

その後、第74回“社会を明るくする運動”作文コンテストで奈良県代表作品3本選ばれ全国大会に出展される3-4男子生徒の『言葉の価値』を朗読してもらいました。みな

さんにどんどん発してほしい「ありがとう」「ごめんなさい」(上谷は“魔法の言葉”と呼んでいます！)についても書かれており、とても深い内容の作文だなと思いました。

次に来年度から通学カバンが自由化されることを受け、みなさんにも正しく理解してもらうために生徒会役員の人が実際のカバンを使って説明してくれました。みなさんは今指定の通学カバンを使っています。もちろん来年度もそれを使ってもらえば良いんです。あえてカバンを



変更しなさいと伝えている訳じゃないですよ。その前提で考えてもらえたらと思います。「TPOに応じて規定に合う自宅にあるカバンを持ってきてもいいんだよ」程度の解釈でOK！です。最後に校長から一言ということで時間をもらいましたが、そこでもお話したようにここ数年で進めている(いわゆる)校則の見直しは世間で「ブラックだ！」と言われたからではありません。時代と友に変化させることが必要なこともあるし、何よりも幅を持たせることで、



みなさんにはその都度しっかり考え、的確な判断ができる生徒になってほしいからに他なりません。決められたことを守るのはもちろん大切ですが、それで終わったらアカンと思います。自らしっかり考える人でないとこの不確実な社会では通用しないのではないのでしょうか。

今回の全校集会はとても意義深いものになったね。本当にありがとうございました。